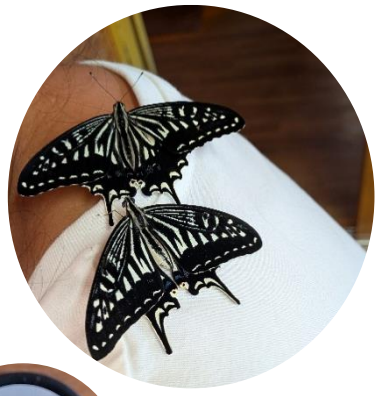
いきもの　だいすき♪

瑠璃こども園ではいろいろな生き物を子どもたちと観察をしながら育てています。少し苦手なお友だちも周りの友だちからの刺激を受けて、一緒に観察を楽しんでいます。

ギンヤンマ

ヤゴがトンボになることに驚く子どもたちです。
ヤゴはミミズやアカムシを食べます。

アゲハチョウ



ちょうちょうは自然や絵本などで見る機会も多く、子どもたちにとって身近な昆虫です。しかし、たまごや幼虫、サナギに変わっていく姿を間近で見る機会が少ないため、サナギから成虫が出てくる瞬間は釘付けになって見ていました。羽を広げ乾くと、みんなで外へ逃がしてあげました。元気に飛んでいくちょうちょうに手を振っていました。

自然物を**ルーペ**で拡大して見てみよう！！
お花やかたつむりの殻などのぞいてみたよ♪

ダンゴムシ

今年はダンゴムシを育ててみました。すると、ダンゴムシの赤ちゃんを発見！小さな小さな赤ちゃんに子どもたちは「どこどこ？」と探す姿も見られました。
上の写真にも赤ちゃんがいます。どこでしょう？
真ん中の白く見えるのが赤ちゃんですよ♪

その他にもメダカやツマグロヒョウモン(ちょうちょう)、カブトムシの幼虫なども育てています。生き物のお世話を通して、子どもたちは思いやりの心を育んだり、自然への愛情や関心を深めます。また、もっと知りたいと好奇心や探究心を高めてくれています。子どもたちが成長をする上でとても貴重な経験となりますね。